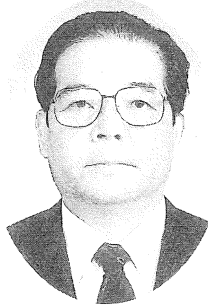


(として保存しましょう)

年頭のごあいさつ

村長 大野 富士男



新春を迎え謹んで新年のごあいさつを申し上げますとともに、皆様方のご健康とご発展を心から祈念いたす次第であります。

昨年中は、行政に対し皆様方の深いご理解と絶大なるご協力を賜り、六十三年度の事業の見通しもたち、それぞれ効果を上げ、行政も全般にわたり順調に進展をいたしておりますことを衷心より感謝を申し上げます。

本村にも、なお多くの問題が山積いたしておりますが、



全国的な課題であります農業の問題は、本村におきましては、やはり高冷地を利用したの蔬菜の栽培又栗の栽培、和牛の飼育、これらは高品質で生産性を高めるための環境整備を行い、年次拡大を図り、産地形成のための努力を重ねていかなければなりません。林業においては、本村の特産品でありますシイタケの栽培にいたしましても、今までのような自然の恵みによる栽培から、灌水施設等の整備により生産強化に力を入れ、林道網の整備、貯木場の建設を始め、木材については、付加価値をつけるための加工施設は絶対に必要であります。これ等については、行政、農協、森林組合が一体となつ

'89 1 月

発行 河辺村公民館
 ☎ (0893)39-2111
 内線 26・27

佐川印刷 KK
 吉田町北小路
 ☎ (0895)52-0600

人のうごき
(平成元年1月1日現在)

| | | |
|-----|-------|---|
| 世帯数 | 583 | 戸 |
| 男子 | 903 | 人 |
| 女子 | 880 | 人 |
| 計 | 1,783 | 人 |

S63.1.1~1,829 (-46)
 S62.1.1~1,887 (-104)
 S61.1.1~1,928 (-145)
 S60.1.1~1,981 (-198)
 S59.1.1~2,005 (-222)

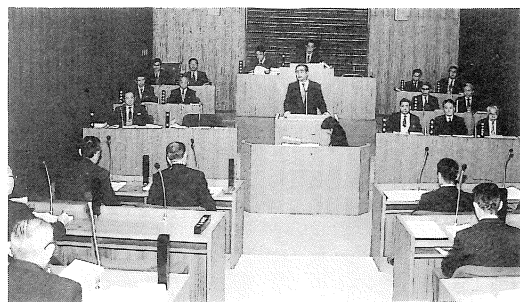
て営農指導に力を入れることによつて、農林業の振興を図りたいと思っております。又、それとともに公共事業の獲得に努力をし、村民の所得を守っていききたいと考えております。本村も過疎化に伴い、今年小学校の統合と同時に校舎建設の大事業をひかえておりますが、このことは出来るだけ皆様方の要望を充分取り入れたいと思つていらっしゃると思います。又、観光推進については、今年からふるさととの宿周辺の公園整備を計画しておりますが、そのような折ふるさと創生の一環として、自治省よりふるさと創りのための助成をして頂くことになりましたが、このことはいよいよ各市町村の知恵くらべの時代がきたわけで、本村におきましても全ての皆様方の知恵を結集し、他町村に負けない方策を考え出さなければなりません。

先ず協調と共助の力を持つて村民全員が同一の目的のために努力をして頂くならば、立派な村が創り出せると考えております。皆様方のご協力を得ながら、対話を通じての和の行政、住民の総意を反映した活力ある行政をモットーに、逞しい農林業の村、明るい村づくりを専念いたす所存であります。地方自治を進展させるには、行政・財政上幾多の問題が山積しておりますが、諸問題打開のためには、村民の皆様方の協力なくしてはその効果を上げることはできません。今後、高い感度・高い視野から取り組んで行かなければならないと考えておりますので、変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。迎えました新年が河辺村にとって平和な年でありますように祈念いたしまして、新年のごあいさついたします。

やねばし

世はまさに「健康ブーム」、健康に良いと聞くと少々高価なものにも飛びつく。人生八〇年代を生き抜こうとすると、まさに健康第一、健康によくしないと聞くと中止に悪戦苦闘の連続、おかげで最近の禁煙者数は相当なものである。乗り物にも禁煙車両・禁煙席が増え、愛好者には気の毒な昨今である。でもあの飛行機の狭い席で隣り同志の煙草のすいあいは大変なもの、一張らしいの服も灰だらけ、払うのも隣りに遠慮しながらの道中である。私も禁煙して七年、今では飛行機も堂々の禁煙席、見目麗しき女性の隣になる楽しみもある。厄年の新年、氏神様を初め三ヶ所のお参りをした。良寛様が「災難に遇う時期には災難に遇うがよく候、死ぬ時期には死ぬがよく候、これ災難をのがれる妙法にて候」との言葉を残されている。我まだその心境に至らず。人生八〇年代半ば、まだまだ健康に留意して長生きしたいと思う。健康は明朗・バイタリテイの源泉、今年は精神的にも肉体的にも新鮮な若さで乗り切りたいと誓った新年である。

(梅)



村 議 会 風 景

十二月の定例村議会

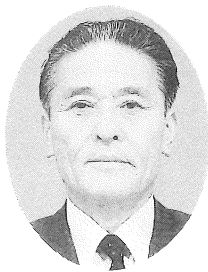
一般会計補正予算 六一・九五七千円

十二月の定例村議会が二十日に開かれ、報告一件、喜多郡内陸部土地開発公社定款の一部改正、職員の給与に関する条例の一部改正、河辺村税条例の一部改正、一般会計補正予算・国民健康保険事業勘定特別会計補正予算・昭和六十二年度河辺村歳入歳出決算

書が五会計提出され、提出の議案十件いずれも原案のとおり可決・認定されました。会計別の決算額は別表のとおり、村政に対する今回の一般質問は大森・中野両議員から七項目にわたって行われました。

就任のごあいさつ

教育長 小西 猛



昨年十月二十一日、前眞田教育長の後任としまして不肖私が教育長に就任いたしました。まことに身に余る光栄であり、また感激にたえない次第でございます。もとより微力非才でございますが、その上村民の皆様

がよくご存知のように、私の役場に於ける履歴は、建設課或いは国土調査課と技術的な現場のある仕事が始どでございます。教育行政は全くの素人でございます。

時期的に村内事情では、小学校及び幼稚園の統合問題があり、その統合校舎の建設をしなければならぬ重大な時期でもあります。また全国的には、臨教審の答申に基づき、「教育委員会の活性化」或いは、八十年人生を知的好奇心を失わず教養豊かに暮らすための「生涯学習体系の確立」等々、教育行政にとって画期的な教育改革が要求される今

日でございます。そうして

二十一世紀を目前に控え、その二十一世紀を担うべき、心豊かにして逞しい人間を育成することこそ、教育行政の重大な課題かと考えます。時、教育長としての職責を果たすことができるのかと

一抹の不安も感じますが、日々研鑽を怠らず、村民の皆様への温かいご指導・ご支援をいただきまして、本村教育行政をより一層発展させたいと努力をしたいと思います。お願いを申し上げます。教育長就任のご挨拶といたします。

一般会計並びに特別会計の決算額(単位:円)

| 事項 | 会計別 | 特別会計 | | | | | 一般会計 | 差引額 |
|--------|-----|---------------|-------------|------------|------------|-------------|---------------|-----|
| | | 計 | 老保 | 水道 | 診療所 | 国保 | | |
| 昭和62年度 | 歳入 | 2,063,736,870 | 119,844,448 | 12,783,799 | 82,478,649 | 188,700,950 | 1,659,929,024 | |
| | 歳出 | 2,034,064,519 | 117,367,453 | 12,526,644 | 82,885,205 | 186,099,881 | 1,635,185,336 | |
| | | 29,672,351 | 4,928,663 | 2,476,995 | △ | 2,601,069 | 24,743,688 | |

大森高知氏が受賞

永年の

文化財保護で

このたび、愛媛県文化財保護協会会長から村文化財保護審議会会長の大森高知氏が表彰されました。

これは永年、文化財保護審議委員として、貴重な文化財の保存にとめられた功績が認められたものです。

今後ますますのご活躍を期待いたします。おめでとうございます。

～おしそせ～

- 2月4日 少年式
- 2月24日 大行天皇大喪の礼
- 2月28日～3月13日 春の全国火災予防運動
- 3月7日 消防出初式
- 3月17日 中学校卒業式
- 3月25日 小・中学校終業式
- 4月6日～15日 春の交通安全運動月間
- 4月8日 小学校入学式
- 4月10日 中学校入学式

第三回健康マラソン大会

四十五名が完走

去る十二月四日(日)に、

第三回健康マラソン大会が行われ、住民の健康増進をはかり連帯意識づくりと明るい家庭づくりを目的に、四才〜五十四才までの四十五名が参加しました。

公民館前を出発点とし、2 km コース、4 km コース、6 km コースを折り返す方法で、小学生の部と一般の部に分かれて全員無事に完走しました。また入賞者全員に、金銀銅の記念のメダルが贈られました。成績は次のとおり

- ◎ 2 km コース (参加 27 名)
- | 小学生 | 中学生 | 一般 |
|--------------------------|--------------------------|------------------|
| 1 位 露内智和 (11 歳) 9 分 28 秒 | 1 位 富永順一 (49 歳) 10 分 6 秒 | 2 位 富永千代子 (36 歳) |
| 2 位 小川貴之 (11 歳) | 3 位 富永和孝 (8 歳) | 3 位 二宮明男 (54 歳) |

◎ 4 km コース (参加 10 名)

- | 小学生 | 中学生 | 一般 |
|---------------------------|---------------------------|-----------------|
| 1 位 稲田 誠 (10 歳) 18 分 53 秒 | 2 位 片山文生 (10 歳) | 2 位 稲田博信 (13 歳) |
| 2 位 片山文生 (10 歳) | 3 位 竹林浩司 (10 歳) | 3 位 玉井純平 (13 歳) |
| 3 位 竹林浩司 (10 歳) | 1 位 大森建隆 (15 歳) 15 分 47 秒 | |

◎ 6 km コース (参加 8 名)

- | 小学生 | 中学生 | 一般 |
|---------------------------|---------------------------|-----------------|
| 1 位 渡部充也 (11 歳) 32 分 51 秒 | 2 位 運勢あつち (10 歳) | 2 位 石浦智仁 (15 歳) |
| 2 位 運勢あつち (10 歳) | 3 位 和気泰徳 (11 歳) | 3 位 梅田 卓 (15 歳) |
| 3 位 和気泰徳 (11 歳) | 1 位 往見寿喜 (15 歳) 22 分 25 秒 | |



公民館前をコースごとに出發する参加者



河辺の皆さまお元気ですか。私、ふるさと日其川を後にし、惣川に出て二十六年が過ぎました。二〇歳の三日前だったと思います。

河辺を訪ねると、子供の頃がなつかしく思い出されます。神納の北平小学校に通いましたが、日其川から神納まで約五 km あり、冬はとても寒く、授業中に、近くの山に落ちていたき木を全校生徒で拾いに行き、暖をとったことでした。中学校は今の太伍にも通い、日其川からは余りにも通学が困難な道のでした。現在は通学バスで少しは楽かもしれませんが、冬の日は朝も暗い内に起こされたものでした。今も思い出に残るのは、夏の頃、学校の帰りに何回となく川に入り、魚をつかまえたり泳いだりして、日が暮れて家に帰ることもたびたびありました。その思

ふるさとに望む

野村町 西 河 光 男
(日其川 出身)



い出の場所も、十一月に行つて見ると砂防ダムができていました。時代が変われば便利になるのも当然でしょう。しかし、昔から伝わるお祭りの行事、お盆など、伝統的な行事はぜひ残して欲しいものです。

いづこも同じで過疎化していく現状、むずかしいことと思いますがよろしく願います。

ここ惣川も子供や若い人の減少で、学校の統合問題も近い内に出てくるものと思えます。しかし、自分達の同世代がお互い、住みよいくさつ作り”に一生懸命頑張るうではありませんか！最後にになりましたが、河辺の皆さまに幸多からんことをお祈り申し上げます。



花咲きほころびる里づくりめぐり

婦人会が「花いっぱい運動」

花言葉を聞かれても知らない。しかし、花の名前ならわかる。それが思い出にあるならなおさら忘れ難い。美しいものとして花を身近に感じている人が多い今日、やさしいお母さん達の集まりである婦人会で花一杯運動が始まった。初年度ということ、何の花をどんなふうにとどこに植えていったら「ふるさと河辺に美しい花の景」が展開されるよ

うになるか。不安が募る日々。されど、母は強し。そんな不安も一人一人のひたむきな情熱に吹き消されていった。「どの位の間隔で植えたら良かるうな。」「寒いけど冬持ちやしようか。」「春にや、皆で見にこおうやの。」「作業中のお母さん達は、まるで自分の子供に接しているかの様にやさしく、いとおしむ様子でした。かくして花は植えられた。

プランターに球根を植える婦人会員



春には、スイセン、チューリップ、アネモネがお目見えします。特に診療所・福祉センター前、古宮クローケー場周辺、ふるさととの宿、十二・十三区集会所附近は、爛漫な花園になることを信じて……。

河辺中学校が第1回 文化祭

昨年十一月二十九日に、本校では第一回文化祭が開かれた。生徒たちが決めたテーマは、次のようなものであった。

「創造無限
…… Let's
enjoy new
liberty」

テーマに掲げたような、生徒たちの創造豊かな催し物が行われた。日程は、午前中二時間ははやハードな内容で、読書感想文発表、学級歌発表、ピアノ演奏などであった。その後の四時間はソフトな内容で、生徒たちは自由時間となった。一年生は射撃、二年生はワープロ・ファミコン、三年生は迷路と、それぞれが催し物を行った。また、コレクション展示、ビデオコーナー、将棋・オセロ大会、さらには、教頭先生のヨーロッパ紀行記など、たくさんのコーナーが設けられた。閉会式で、生徒会長が「きょう一日、楽しかった人」と尋ねると、全員が手を挙げ

村内小学校三校が

交流学习会で楽しく

た。後日行ったアンケートの結果も、満足したという答えが圧倒的であった。寒い一日であったが、その日の本校は、生徒の熱気で寒さを忘れていた。

去る十一月二十八日、河辺小学校で「坂本小・北平小・河辺小の児童が一堂に会し、お互いの交流を深めるとともに、多人数集団の中における生活学習を体験させ、社会性及び学習意欲の向上等をめざす」ことを目的に初めて開催されました。

開会式、各校の児童会長による自校紹介に続いて、午前中はゲーム集会で次第にうちとけ、みんな元気いっぱい大声を出し合い、友達の輪を広げたあと、低・中・高学年ごとに分かれ、低学年は図工の授業で「大壁画」をはり絵で共同制作、中学年は体育で「変形フットベースボール」、高学年は社会で「河辺村の文化財について」それぞれ勉強しました。

昼食は給食センターのご協力により「仕出し弁当」を作っていただけ、全員で楽しく会食し、子供たち九十九名の会話が弾みました。

午後、低学年は図工の続きを行い、中学年は道徳の学習、自分の考えをどんどん発表し活発な学習が、高学年は理科「河辺川の水生生物」で、採集という体験を通じた学習をしました。

この交流学习会で目的を十分達するとともに、子供たち同志が友情を深めることができました。

村内児童が一堂に会して交流



チビッコ広場が 近く完成!

- 丸太平均台
- バランスネット渡り
- 丸太ロープ渡り
- 東屋・リトルとりで
- ウッドシーソー
- ウッドブラ

ふるさと公園（ふるさとの宿附近）に近くチビッコ遊具広場が完成します。

広場には

- マウント・クライミング
 - ネット
 - 丸太ロープ渡り
 - 丸太ベンチ（二基）
- 子供たちにとつては楽しい施設となります。桜の花咲く頃には、大人はふるさとの宿での花見、子供は広場での遊具遊びをお楽しみ下さい。



「危険なくくりワナ」の防止について

毎年、十一月十五日から翌年二月十五日（一部の獣類については十二月一日から翌年一月末日まで）が狩猟のできる期間です。

この期間中、狩猟による事故や違反事件が発生することも少なくありません。

とりわけ、近年法律で禁止されている、いわゆる「つり

上げ式くくりワナ」が南予地方を中心に設置され問題になっております。

この「つり上げ式くくりワナ」は、イノシシ・オスジカ等の大型獣を捕獲するため生木・生竹・金属等の弾性を利用するもので（図参照）、人間がこれにかかった場合、身体の全部または一部を拘束し、普通自力で脱却が不可能な場合が多いうえ、重傷を負う可能性もあります。

県では、このような危険を未然に防止すると共に、狩猟

の適正化を図るため、各警察署等の協力を得て、狩猟違反取締りを一層強化することとしておりますが、さらに違反防止の徹底を期するため、このような「危険なくくりワナ」を設置しないよう皆様にご協力をお願いする次第です。

なお、このような「ワナ」を発見された方は、次のところへご一報下さいますようお願いさせていただきます。

（連絡先）

- 最寄りの警察署防犯課
- 八幡浜地方局林業課
- 県庁林政課

愛友会だより

ふるさとの皆さん、お揃いで健やかなよい年をお迎えることとお慶び申し上げます。

皆さんとお別れして早いもので二〇年の歳月が流れました。

故郷の清らかな川、美しい山なみ、人情豊かな皆さん、沢山の思い出を秘めて毎日のように河辺を思い浮かべながら松山で暮らしています。

河辺においても高齢化と

過疎化の進む今日、故郷をこよなく愛し、祖先墳墓の地を守り頑張っておられる皆さんに感謝と敬意を表します。

二期目の大野村長さんは、若き力量、政治手腕卓越にして村民の信望を一身に集め、かねて河辺における懸案の大事業を着々と推進しておられ、満腔の敬意を表する次第です。

とりわけ観光事業の一環として「ふるさとの宿」を開設計画し、私達を温かく迎えていただく施設ができたことにより、見る・食べる・遊ぶ・泊まるの観光と、小鳥の森の設定も

あり、完璧の観光事業の推進を期待しており、私達も呼びかけあつて故郷を訪ねる日を楽しみにしています。

また建設省の計画によると、中予地区水資源の不足解消を図る河辺川多目的ダムが計画されており、これが完成すれば私達の「産湯の水」と「ピリオドの水」が河辺の水となり、着工完成を期待しているところでです。

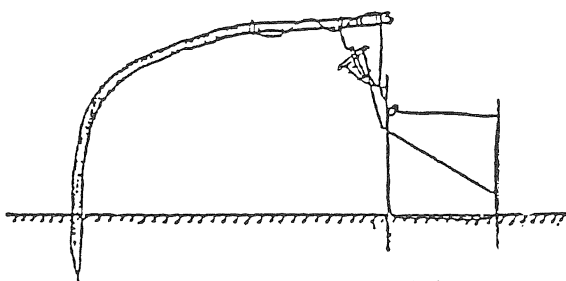
私達は、昭和五十九年に松山市とその近郊に在住し、故郷を同じくする者が集い「河辺愛友会」を結成し、毎年一

回総会を開催し親睦を深めながら、故郷に貢献できるものはないかと模索してるところですが、今年の総会は「ふるさとの宿」で実施したく思っていますので、その節はよろしくお願いします。

最後になりましたが、河辺村のますますの発展と村民の皆さんのご健勝ご多幸を松山の空よりお祈り申し上げます。

河辺愛友会

会長 麓 多久馬



「危険なくくりワナの例」

サラリーマンの奥さん

ごぞんじですか

一年金の手続き早めに

サラリーマンのご主人に扶養されている奥さんは、すべて国民年金に加入することになっていきます。

加入の手続きは、役場の国民年金係で行っています。

ご主人に扶養されている間は保険料を支払う必要はありません。しかし、ご主人が退職したときや、自営業となつたときなどに、奥さんが六〇歳未満であれば保険料を払わなければなりません。

◎支払いが年六回になります。

現在、年四回支払っている国民年金の障害年金、母子(準母子)年金、寡婦年金、遺児年金は、二月から年六回に変更されます。

| | |
|-----------------------|-----|
| 支払月 | 支払日 |
| 二月・四月・六月 八月・十月・十二月 | 十五日 |

同和教育シリーズ

(30)

同和教育とは

いわゆる同和教育とは、日本社会の歴史的發展の過程において形成された「土農工商」という身分階層構造に基づく差別により、国民の一部の集団が経済的・社会的・文化的に低位の状態におかれ、現代社会においても、なおいちじる

しく基本的人権を侵害され、とくに近代社会の原理として何人にも保障されている、市民的権利と自由を完全に保障されていないという、豊かな民主主義社会に於いて、もっとも深刻にして重大な社会問題であるということです。

このなかの市民的権利と自由ということとは、○職業を選ぶ自由○教育を受ける権利○居住及び移転の自由○結婚の自由などで、この市民的権利と自由が完全に保障されてい

歌

脈を看るあたたかき看護婦は
人の妻なり 二児の母なり

増本喜久男

訪問せし古き日誌をめぐりつつ

上林ヨシ子

きほい励みし十五年想ほゆ

佐伯 君子

六尺の理想を飛べぬ赤蛙

吾れも理想の歌は詠めなく

佐伯 範男

貧乏するも吾れには五つの趣味ありて

老いの日毎を心足らえり

短

自治宝くじ助成事業で

テニスコート・サイクリング車近く整う

ふるさと公園(ふるさと)の

ないということですが。

「差別はない」「差別をしていない」といいながら、今でもなお差別事件が起きているのか、村民の一人として考えるのでなく、未来ある子供達のために、県民の一人として考えて欲しいものです。

その為には同和教育を、自らの課題として受けとめ、自らが解決への努力をしていきたいものです。

(河辺村同和教育協議会)

消息

自昭和・63・9・11
至平成・元・1・10

☆お誕生おめでとう

中居 山本 恵 父 幸夫
植松 井脇翔平 父 龍也
植松 井本有美 父 英人

☆おくやみ申し上げます

上大成 富永ミツコ 50歳
横山 竹元富士信太郎 87歳
名場連 西岡 満 59歳
旭 岡田 健一 49歳
帯江 国井 嘉吉 85歳
長崎 兼本ユタカ 77歳

編集後記

一月七日に天皇陛下が崩御され「昭和」の時代が幕を閉じた。

翌八日から、新元号「平成」に改まり新時代の幕開けとなった。

「平成」とは「国の内外にも天地にも平和が達成される」という意味がこめられているとのこと。
どうか「平和な時代」であることを祈りたい。